

## 施策評価（平成28年度事業評価）について

平成29年12月22日

第2次篠山市総合計画（後期基本計画）に掲げる施策「施策小（施策の目標）」について、平成28年度事業の評価を行いましたので、全41施策について公表をいたします。

## 1【施策評価の目的】

「第2次篠山市総合計画後期基本計画」に掲載している施策の目的が達成されているかを評価し、結果を公表します。

また、「施策指標」は、計画目標と現状との差異や、計画の進捗を測る指標としています。

※「第2次篠山市総合計画後期基本計画」は市のホームページにも掲載しています。

## 2【施策評価の対象】

「第2次篠山市総合計画後期基本計画」に掲載している「施策小（施策の目標）」全41施策を評価しています。

## 3【評価の方法】

施策評価は、施策主担当課長にて施策実施状況と課題を整理し「施策評価表」を作成して担当部部長が「施策評価」欄に評価を記載した後、政策部による部長ヒアリングを通し評価を決定しています。

## 4【施策評価表の見方】

## &lt;施策の実施状況と課題&gt;

- ① 施策に対する市民のニーズ
- ② 前年度から改善した、または新規に取り組んだ内容
- ③ 施策目的、施策指標に関する取り組み状況
- ④ 施策の課題、改善すべき点

「施策の実施状況と課題」欄では、上記の4つの項目に分け、一年間を振り返り、施策に関する取り組みや課題などを文章にまとめています。

## &lt;区分（評価を数値化したもの）&gt;

## ① 事務事業の構成妥当性

施策に関連して実施する事務事業が、施策目的を達成するために、内容、数量とも含めて適切な手段となっているかを判断しています。

## [事務事業の構成妥当性を示す記号]

記号	内容
3	妥当である
2	見直しの余地がある
1	見直しが必要

## ② 施策の方向性

総合的に判断した施策の方向性を示しています。

※方向性は、「事務事業の構成妥当性」や施策の持つ事務事業の評価などから総合的に判断しており、各評価項目の内容と必ず一致するものではありません。

[施策の方向性を示す記号]

記号	内 容	施策数
A	これまで以上に力を入れる施策	12
B	これまで通り力を入れる施策	29
C	縮小していく施策	0

## ③ 施策目的の達成度

第2次篠山市総合計画の策定時に設定した「施策指標」を中心に、平成28年度の実績値や進捗度（平成28年度目標値に対する平成28年度の実績値）等をもとに、平成28年度の達成度を記載しています。

[施策目的の達成度を示す記号]

記号	内 容
◎	十分達成している
○	概ね達成している
△	達成できていない

## < 施策評価 >

「施策の実施状況と課題」にまとめられている内容などをもとに、施策の総合的な評価や、今後の取組みの方針などを記載しています。